

建設職（土木）

〈現所属：都市整備部公園緑地課〉

平成 31 年度採用

社会人建設職（土木）



「冬、雪に埋もれなにも見えなくなる真っ白な状態から春、一気に桜などの花々が
花開く変化は、弘前市にしかない唯一無二の魅力だと思います。」

・現在の自分の主な担当業務

主に、公園の古くなった遊具や橋など、公園施設を更新するための工事に係る業務（設計書の作成や現場監督）や、市民の方からの公園の維持管理に関する要望に対応する業務を担当しています。

・業務をする上で心がけていることは？

遊具を更新する業務では、そこにどんな遊具があったら良いかを自分なりに考えた上で、同僚や地元の方にもご意見を伺い、最終決定するなど、少しでも今より良くなるように取り組んでいます。また、市民の方からの要望等に対応する際は、可能な限り現場を確認し、できることは何かを考えるよう心掛けています。

・今までの業務で印象に残っていることは？

弘前公園の春陽橋や波祢橋を更新する工事を担当させていただきました。木橋の更新は経験がなかったので、材料の選定や処理の仕方などを勉強し、どうしたら割れや反りなどが発生しないか、また、木橋自体を長持ちさせるにはどう処理をすればよいのかを考えて設計業務に取り組みました。実際に橋が完成した時の感動は心に残っています。

・達成感や、やりがいを感じる時は？

設計業務などで自分なりに工夫した点が現場で思い通りの結果が出て、より良いものを作れたと感じたときに充実した気持ちになります。また、自分がかかわった遊具や橋などの施設をたくさんの方が使ってくさっている様子を目にした時、頑張ってよかったなと思います。

・弘前市職員として働くことの魅力は？

古き良きものを大切にする精神とそうして受け継がれてきた建物や施設がまちの景観を形作っておりそれらをこれからも継承していくその一端を担えることが弘前市の土木職として働くことの魅力の一つだと思います。

・これから弘前市役所を目指す人へ一言

土木技師は、まちづくりの中で、自分の実現したい思いを形にできる魅力的な職種です。
一緒に弘前の美しいまちをより良いものにしていきましょう！